

松崎町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



広報

# まつざき

2019  
(令和元年)

# 12

No.667



秋まつり (11/3)

—舟寄神社式三番叟—



# 松崎町功労者表彰

11月20日、環境改善センター文化ホールで、松崎町功労者表彰式を行いました。

この表彰は、松崎町表彰条例に基づき、町の政治や福祉など、各分野において、町の発展に寄与された方の功績をたたえるものです。

受章された方々は、次のとおりです。



▲令和元年度松崎町功労者表彰式にて

## 功労表彰

遠藤 美和子さん

(元 松崎町議会議員)

多年にわたり、町議会議員として、町政の発展に尽力し、地方自治の振興に貢献。

加藤 廣さん

(保護司)

多年にわたり、保護司として、犯罪の予防、犯罪や非行をした者の自立更生などの更生保護活動に尽力し、地域福祉の増進に貢献。

## 有功表彰

渡邊 昌平さん

(保護司)

多年にわたり、保護司と

して、犯罪の予防、犯罪や非行をした者の自立更生などの更生保護活動に尽力し、地域福祉の増進に貢献。

白井 くみ子さん

(保護司)

多年にわたり、保護司として、犯罪の予防、犯罪や非行をした者の自立更生などの更生保護活動に尽力し、地域福祉の増進に貢献。

平野 昭文さん

(民生委員・児童委員)

多年にわたり、民生委員・児童委員として、支援を必要としている者の自立支援に務めるとともに、関係機関とのつなぎ役として献身的な活動を行い、社会福祉の向上に貢献。



▲謝辞を述べる遠藤さん

堀谷 八千代さん

(民生委員・児童委員)

多年にわたり、民生委員・児童委員として、支援を必要としている者の自立支援に務めるとともに、関係機関とのつなぎ役として献身的な活動を行い、社会福祉の向上に貢献。

## 【問合せ】

企画観光課(42)3964

町の財政状況

# 令和元年度 一般会計 上期執行状況

歳入

令和元年度の4月1日から9月30日までの一般会計の執行状況をお知らせします。

歳出

38億6,464万8千円 上段：予算額  
18億8,875万3千円 下段：収入済額( )：収入率(48.9%)

38億6,464万8千円 上段：予算額  
13億6,112万円 下段：支出済額( )：支出率(35.2%)

地方交付税	15億3,958万円 10億9,892万6千円 (71.4%)
町税	6億1,033万9千円 3億5,855万9千円 (58.7%)
国庫支出金	2億4,679万1千円 7,119万1千円 (28.8%)
県支出金	2億3,276万6千円 1,079万6千円 (4.6%)
町債	2億8,850万円 0円 (0%)
諸収入	1億5,366万円 3,547万9千円 (23.1%)
地方消費税 交付金	1億2,500万円 7,000万1千円 (56.0%)
繰越金	1億円 1億5,593万7千円 (155.9%)
使用料及び 手数料	6,002万6千円 2,099万2千円 (35.0%)
繰越明許費	6,499万2千円 3,450万8千円 (53.1%)
その他	4億4,299万4千円 3,342万円 (7.5%)

民生費	8億4,457万8千円 3億6,129万2千円 (42.8%)
総務費	8億2,502万8千円 2億4,111万7千円 (29.2%)
衛生費	4億3,866万6千円 1億4,315万5千円 (32.6%)
公債費	3億189万3千円 1億5,053万2千円 (49.9%)
土木費	2億5,343万1千円 4,070万5千円 (16.1%)
消防費	2億5,130万3千円 1億944万7千円 (43.6%)
教育費	2億5,664万2千円 1億546万1千円 (41.1%)
農林水産業費	2億3,343万3千円 5,852万4千円 (25.1%)
商工費	3億2,213万5千円 9,492万9千円 (29.5%)
繰越明許費	6,499万2千円 3,351万9千円 (51.6%)
その他	7,254万7千円 2,243万9千円 (30.9%)

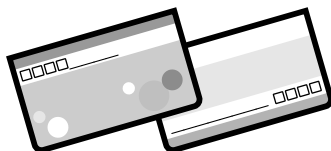
町民1人あたりでは

令和元年9月30日までに  
納めていただいた税金(町税) 約5万4千円

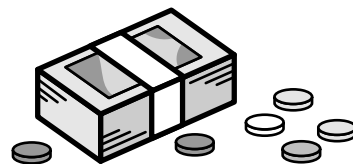
令和元年9月30日までに  
使ったお金 約20万7千円

## 9月30日現在の基金(町の貯金)と町債(町の借金)の状況

- 町の貯金(財政調整基金など15基金)  
21億5,193万4千円  
町民1人あたり約32万8千円



- 町の借金  
31億5,270万7千円  
町民1人あたり約48万1千円



※1人当たりの値は、9月30日現在の人口6,548人で計算しています。

【問合せ】総務課 (42)3963

# 「税を考える週間」 税に関する作品 審査結果

毎年11月11日から17日までの1週間は、「税を考える週間」です。

伊豆下田納税貯蓄組合連合会では、この週間に合わせ、今年も小学生・中学生を対象に「税に関する作品（ポスター、習字、作文）」を募集しました。

今年、賀茂地区の小学校・中学校から習字の部に371点、ポスターの部に82点、作文の部に380点の応募がありました。

松崎町では、松崎小学校から習字の部に42点の応募があり、審査の結果、下記のとおり入賞者が決定しました。

【問合せ】  
窓口税務課（42）3968

## 入賞作品

### 習字

伊豆下田納税貯蓄組合連合会  
会長賞  
関 笑歩さん（松小6年）



松崎町長賞  
田中沙宮良さん（松小6年）



松崎町教育長賞  
山地 健登さん（松小6年）



伊豆下田納税貯蓄組合連合会  
長賞 松崎町  
鈴木 和奏さん（松小6年）



伊豆下田納税貯蓄組合連合会  
佳作 松崎町  
青木 彩奈さん（松小6年）



## 振興公社管理施設上半期実績

令和元年度上半期振興公社管理施設の実績は、道の駅花の三聖苑の利用者は、前年度に比べ増加しましたが、それ以外の施設では、入館者が減少し、厳しい結果となりました。

伊豆まつぎ荘は、宿泊利用者は前年に比べ126人減少、日帰り入浴や休憩（会食など）は前年に比べ708人増となりました。

昨年度、自社ホームページ（HP）の改修を行い、HPからの予約が前年比へ増加しているほか、大学への営業活動の成果として、

自動車学校利用者の宿泊者も増加していますが、7月から9月にかけては、台風の影響によるキャンセルもあつたため、昨年度に比べ宿泊利用者が減少した要因となっております。

今後多くの皆さまに伊豆まつぎ荘を利用していただけるよう、営業宣伝活動を強化していくとともに、利用される方に満足いただける対応を心掛けてまいります。

【問合せ】  
企画観光課（42）3964

## 令和元年度 上半期 施設利用状況

施設名	本年度(人)	前年度(人)	比較(人)	割合(%)	
伊豆まつぎ荘	宿泊	10,876	11,002	△ 126	98.9%
	入浴	3,555	2,981	574	119.3%
	休憩	2,903	2,769	134	104.8%
	小計	17,334	16,752	582	103.5%
伊豆の美術館	入館	10,368	11,863	△ 1,495	87.4%
重文岩科学学校	入館	6,621	7,739	△ 1,118	85.6%
明治商家	入館	5,107	5,772	△ 665	88.5%
民芸館	利用	2,848	2,989	△ 141	95.3%
道の駅花の三聖苑	利用	12,481	12,071	410	103.4%
	入浴	11,689	12,546	△ 857	93.2%

# 松崎高校広報く西豆と共にく（連携型中高一貫教育）

生徒会長あいさつ

2年 菊地

直央なお

（松崎中学校出身）



松崎の伝統文化を披露してくれてありがとう」と、感謝の言葉をかけていただきました。

昨年この時期から、地域と学校をつなげるための活動が何かできないかと考えていたので、感謝の言葉をいただけたのは、とてもうれしかったです。

ただ楽しかっただけでは終わらない、何か意味のある活動ができるよう、これからも頑張っていきたいと思っています。

## 新人戦 東海大会出場 陸上競技部

- ①種目
- ②東海大会成績
- ③本人のコメント

2年

山本

玲音れおん

（松崎中学校出身）

- ①男子砲丸投げ

②6位

私は、今回の東海大会で、決勝に残ることを目標として頑張ってきました。

この大会のために、いろいろと大変な練習もしてきましたが、そのおかげで決勝に残ることができました。

今回の結果は、6位という他の大会ならば全国大会につながる順位でしたが、とてもうれしいのですが、少し心残りもあります。自分では14歳という記録を狙っていたのですが、結果は13歳68でした。自己新記録を出すことはできたのですが、自分の目標であった14歳に届かなかったのは、とても悔しいです。次の公式大会では、15歳を狙っていききたいと思います。これからの練習も、次

の大会に向けて頑張っています。



▶菊地直央さん(右)  
山本玲音さん(左)

2年

菊地

直央なお

（松崎中学校出身）

- ①男子円盤投げ
- ②6位
- ③今回の大会にも、インターハイ（全国高校総体）に

続き、円盤投げと砲丸投げの2種目で出場しました。

今回の目標は、円盤投

げでは40歳を超える記録を出すことと6位以内に入賞すること、砲丸投げでは8位以内に入賞することでした。

残念ながらどちらの種目でも自分の納得のいく記録を出すことはできませんでしたが、円盤投げでは目標としていた6位入賞を果たすことができました。

今回の大会で自分の弱さ、課題を見つけることができたので、来年のインターハイ出場という目標の達成に向け、日々の練習に力を入れていきたいと思っています。



記念式典は、令和五(2023)年

【問合せ】

松崎高校（42）01331

# My Town Topics ～まちのできごと～



## 西豆音楽発表会

10月18日、松崎・西伊豆両町立4小学校から5・6年生が参加し、「心にとどけよう みんなの歌声」をスローガンに、息ぴったりの合唱を披露しました。



## 「楽しくこけ玉をつくろう!～お花屋さんのこけ玉教室～」

10月24日、草花を育てる楽しみを知ってもらおうと志太フラワーさんを講師に、シクラメン・アイビー・リュウノヒゲの3種類のこけ玉を制作しました。



## 第39回松崎町文化協会芸術祭

11月8日～10日、写真や書道、鏝絵、彫刻など11部門約270点が展示され、見応えのある華麗な作品に、来場者からは感嘆の声が上がっていました。



## 棚田フェスin棚田音楽祭

11月9日、稲刈り後の棚田を舞台に、松崎町のうたやアレンジ民謡など町内外5組が出演し、多彩な演奏が披露され、多くの町民や観光客で賑わいました。

町と議会の対立からは何も生まれないことを、身をもって経験しました。これからも議会に対して、より一層謙虚に丁寧な対応をしてまいります。

さて、最近の動きとして、来年8月に、大型客船飛鳥IIが、松崎港湾に寄港することが決定しました。これは松崎港活用

## 町長室からこんにちは ②4

今後については、全職員に対し、緊張感を持って業務に臨むこと、特に「確認」の徹底を行い、ミスを根絶することにより、信頼回復に努めてまいります。

松崎町長  
長嶋 精一

## 町長就任2年

今月で町長就任2年となりますが、あつという間の2年間でした。特に今年の3月は、旧議会から、議会軽視・県や近隣市町とうまくいっていないなどの理由で不信任が突き付けられ、議会解散に伴う選挙戦となりましたが、結果として、新人議員が多く当選しました(松崎町のような議員選挙の結果は、全国でもまれであると言われております)。

水面上では、水面下で町と県が連携して、粘り強く提案してきたことが奏功したのも考えられます。西伊豆町とも協力し合い、伊豆西海岸の魅力アピールに努めます。

反面、町民の皆さまから信頼を損なう事例が、2件発生しました。1つは、車検切れの公用車(令和元年6月期限)を運転していたこと、そして2つ目は、三浦地区集落排水で、平成27年から44人6万8610円の請求誤りが発覚したことです。

## キラリ、輝き人 No.59



一人でも多くの命を救いたい  
佐藤 和彦さん(野田)

佐藤さんは、静岡県ふじのくに防災士として、町内外の幼稚園や小・中学校での防災教室に参加しています。また、野田区防災委員を10年以上務め、区民を対象とした防災講座を開催するなど、自衛隊時代の経験を生かし、防災意識向上のため尽力しています。

「防災関係の活動を始めたきっかけは。」

「自衛官として働いていたこと、南海トラフ地震が起きたときに、一人でも多くの命を救いたいと思ったことがきっかけです」

「地域の防災課題は。」

「台風による避難の場合、自分たちで食料や毛布など生活のある程度のもを持つて行くという意識が必要です。ペットを置いて避難できないという方も多いので、町としてペットに関する方針も決める必要があります。」

### Profile

さとう かずひこ さん  
元陸上自衛官。第2級アマチュア無線技士などの資格を持ち、松崎町災害ボランティアコーディネートの会員、日本防災士機構防災士、静岡県ふじのくに防災士、静岡県ふじのくに災害ボランティアコーディネーターなどとして活動。趣味はカメラ。

防災訓練も、職員の数以上が津波浸水区域に居住しているので、職員が負傷した場合を想定した訓練も必要と感じています」

「日頃から行っておくべき災害への備えは。」

「まずは『家の耐震化』です。家が倒壊してしまつては逃げるのができません。制震工法という方法であれば、比較的安価に施工でき、町の補助金が利用できる程度、数万〜数十万円程度の負担で可能です。スムーズに避難できるような『家具の固定』も大切です。また、『防災アプリ』の避難シミュレーションを使って、避難時間などを確認してみてください。」

今後、洪水関係も踏まえた新しい土砂災害のハザードマップが作成される予定です。危険箇所を把握し、もしものときに備えておくことが重要です」

### 木造住宅耐震補強助成事業

#### ○利用条件

昭和56年5月31日以前に建築された既存木造住宅で、耐震診断の結果、総合評点が1.0未満ものを1.0以上に補強する工事。

#### ○補助額

60万円/戸以内  
(高齢者世帯などの場合は80万円/戸以内。耐震補強のPRを行う住宅は30万円を増額)

#### 【問合せ】

産業建設課(42)3965

### 防災アプリ「静岡県防災」

各種避難情報の通知など、災害から命を守るために役立つ機能を幅広く備えています。



▲「静岡県防災」静岡県ホームページ

#### 【問合せ】

総務課(42)3963

### 「企業組合であい村蔵ら」 総務大臣賞を受賞

総務省と全国過疎地域自立促進連盟が主催する「令和元年度過疎地域自立活性化優良事例表彰」で、「企業組合であい村蔵ら」が総務大臣賞を受賞しました。

地元食材を使った健康的なランチ開発、手芸など高齢者が持つ経験や特技を生かす活動で、生きがいづくりに寄与しているなどが評価され、受賞となりました。

10月31日に青森市で行われた「全国過疎問題シンポジウム」で青森千枝美代表が賞状を授与され、翌日、活動発表をしました。



▲総務大臣賞を受賞した蔵らの皆さん

#### 【問合せ】

企画観光課(42)3964

### 町の人口と世帯

(令和元年10月31日現在)  
( )内は前月比

総人口	6,538人	(-10人)
男	3,106人	(-7人)
女	3,432人	(-3人)
世帯数	2,964戸	(-5戸)
転入	5人	転出 8人
出生	2人	死亡 9人

### (10月届出分) 戸籍だより



#### おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
南郷	彩 咲	女	関 大輔
伏倉	沙 空	女	金具 賢生

#### おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
道部	齊藤いち枝	93	一 幸
西区	石田菊枝	79	啓
江奈3	田所重治	78	英 子
伏倉	小林令子	92	琢 磨
中村	渡邊義明	85	信 吾
中区	宮内安正	77	淑 子
伏倉	眞鍋正行	77	正 広

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

### 町の交通事故

令和元年10月発生分

( )内は前年同月比

人身事故	0件	(-1)
物損事故	6件	(-7)
死者	0人	(±0)
傷者	0人	(-4)

【問合せ】  
健康福祉課(42) 3966  
※このコーナーは偶数月に掲載します。

山本 穂澄くん  
(北区)



依田 実来ちゃん  
(峰輪)



### ピカピカキッズ

3歳児健診で「虫歯」がなかった  
お子さんをご紹介します。



### 暮らしなんでも相談

日常生活で起こるトラブルや悩みごと、困ったこと(心の悩み、消費生活、住まい、生きがい、介護、法律など)、どこに相談すれば良いか分からないときの相談窓口です。悩みごとと一緒に考え、専門的なアドバイスをしてくれるところを紹介します。

※相談・取次ぎは原則無料ですが、専門家に相談する場合は別途料金がかかる場合があります。

#### 【相談受付ダイヤル】

ライフサポートセンター東部事務所  
055(922)3715

(受付時間: 平日9:00~17:00)



## 松崎文芸

— 短歌 —

遠目より里山少し色づきて村の社の  
祭りも近し

石田安江

世を拗ねてゐるらし宙の神さまも自然現象  
までも狂はせ

飯野ふさ

明日は取らむと思ひてゐたのに玉蜀黍一夜で猪に  
食べつくさるる

堀岡洋子

灯台の赤きが映える松崎の海のにほひを  
息ふかく吸ふ

山本智恵子